

# 平成 28 年度宮崎県特別支援教育研究連合知的障がい教育研究部会

## — 第 3 回理事会 議事録 —

日時：平成 29 年 2 月 10 日（金）

午後 2 時～ 4 時

会場：県立みなみのかぜ支援学校

### I 開会行事

#### (1) 本日の内容、配布資料確認

- |   |
|---|
| <p>I 開会行事</p> <p>II 協議</p> <p>(1) 第 3 回理事会</p> <p>①平成 28 年度知的部会事業報告</p> <p>②平成 28 年度知的部会収支報告</p> <p>③平成 29 年度知的部会事業計画案</p> <p>④平成 29 年度知的部会予算案</p> <p>⑤平成 29 年度理事選出について</p> <p>⑥平成 30 年九特連「宮崎大会」について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・日程について</li><li>・記念講演について</li></ul> <p>(2) 第 5 回知的部会研究大会実行委員会</p> <p>①平成 29 年度知的部会研究大会について</p> <p>III 連絡</p> <p>(1) 各係より</p> <p>(2) その他</p> <p>IV 閉会行事</p> |
|---|

#### (2) 会長あいさつ 橋本校長

九特連の進行など、今後報告することも増えていくことと思う。高等学校の通級開設が始まる。今後、対象児童が、小中学校から高等学校に進学する流れの中で、先を見通した指導をしていく必要がある。今後の研究大会が地域の方々に伝えることのできる良い機会になるのでは。

### II 協議

#### (1) 第 3 回理事会

- ①平成 28 年度知的部会事業報告（p 1～2）（事務局 西山 T）

→承認

- ②平成 28 年度知的部会収支報告（p 3）（事務局 柴下 T）

○次年度繰越金が多いが、会費を下げるなどの工夫をしなくて良いか？（延岡しろやま 高山）

→繰越金は九特連の経費にあてる。

→承認

③平成 29 年度知的部会事業計画案（p 4～5）（事務局 西山 T）

○P4記載の7月26日の日程→27日に訂正。

→承認

④平成 29 年度知的部会予算案（p 6）（事務局 柴下 T）

→承認

⑤平成 29 年度理事選出について（p 7～8）（事務局 西山 T）

○来年度の理事の方に、確実な引き継ぎをお願いしたい。例年理事が変わるため、スムーズに引き継ぎがいかない場合がある。

→承認

⑥平成 30 年度九特連「宮崎大会」について（p 11）（事務局 森本）

・日程について

夏季休業中を予定していたが、九州地区内開催の他大会等との関連で、平成30年11月15・16日に変更

→承認

・記念講演について

南雲明彦さんに決定

→承認

\*知的部会副会長より（矢野校長）

九特連に小中学校の発表者が割り当てられている。（「平成 30 年度の九州地区特別支援教育研究連盟研究大会宮崎大会に向けて」、「平成 26 年度以降の九特連・全特連大会提案者等について」参照）

○作業学習に関しては、中学校から選出させていただきたい。中学校の多い宮崎地区から選出予定。

→承認

(2) 第 5 回知的部会研究大会実行委員会

①平成 29 年度知的部会研究大会について（別紙資料）

②テーマ、テーマ設定の理由（日南くろしお 佐藤 T）

前回の理事会で様々なご意見をいただき、再考した結果、大会テーマを「障がい特性及び発達段階に応じた学習支援の在り方～特別支援教育に求められる合理的配慮～」に決定。

→承認

③日時、会場、日程、講座担当者などについて（日南くろしお 佐藤 T）

④教材作品展について（別紙参照）（都城きりしま 甲斐 T）

\*教材展ローテーションについて

○資料記載の「教材展ローテーションについて」の欄のH30年度→H31年度に変更を。

○各校、長机2台ほどの展示でよろしいか？

→現時点で承認。長机を会場から借用予定。

○12:00～13:00が展示時間。教材説明担当者としてもう1名係を置けないか？

→副実行委員校で担当のしろやま支援学校で決める。

○ラベルについては、資料記載によるものでよいか？

→承認。この資料をもとに、もしくはホームページよりデータを取得するように。

○書籍については、教科の枠を外して、各校のお勧めのものを置くようにする。

○5月に再度会場についての詳細を伝える。

\*教材展示をした先生に新聞社がインタビューを。会の参加者から新聞社へ話があった。個人情報外部に漏れる可能性があるため、用心を。（児湯るびなす 原田 T）

⑤参加申し込みについて（日南くろしお 佐藤 T）

○小中学校の先生方は70名、特別支援学校の先生方は70名。

→承認

⑥受付方法について（日南くろしお 佐藤 T）

→承認

○各地区、各校については、以前決定したもので行いたい（別紙参照）。

来年度の担当者に確実な引き継ぎをお願いしたい。

### III 連絡

（1）各係より

特になし

（2）その他

特になし

### IV 閉会行事

（1）副会長あいさつ（矢野校長）

大会の発表のための研究でなく、子供達の成長につながる研究を行うことが理想。H29年度の知的部会は宮崎市の水泳大会と重なっている。市内の駐車場などが心配。高等学校の通級が新設予定、期待している。文科省の調査官によると、10年計画で段階的に進めるとのこと。新学習指導要領に変わってすぐに通級がスタートするわけではない。本県は進んで手を挙げると思うが、進み具合に期待したい。